浅海定線調査結果(令和3年8月3日)

福岡県水産海洋技術センター豊前海研究所

1. 観測結果

		令和3年8月	平年値との差 (平年値)	昨年8月との差 (昨年8月観測値)
水 (°C)	表層	29.3	+ 1.3 (28.0)	+ 1.5 (27.8)
	底層	26.3	+ 1.0 (25.3)	+ 3.1 (23.2)
塩 分 (PSU)	表層	31.80	+ 0.90 (30.90)	+ 4.0 (27.80)
	底層	32. 54	+ 0.75 (31.79)	+ 1.65 (30.89)
透 明 度 (m)		6. 5	+ 1.6 (4.9)	+ 0.8 (5.7)

※ 観測値 : 周防灘12定点の平均値を表しています。 ※ 平年値 : 過去30年分の同月平均値を表しています。

2. 概 況

(1)水温

・表層、底層ともにやや高めでした。

(2)塩分

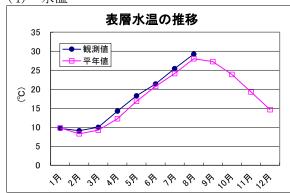
・表層、底層ともにやや高めでした。

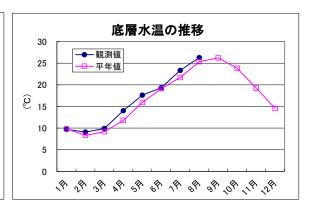
(3)透明度

・透明度はやや高めでした。

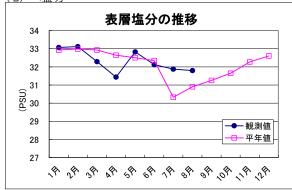
調査結果(グラフ)

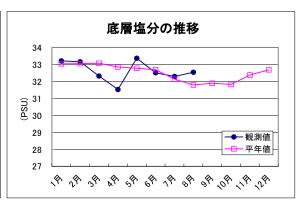
(1) 水温



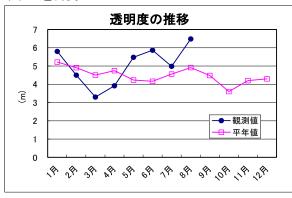


(2) 塩分





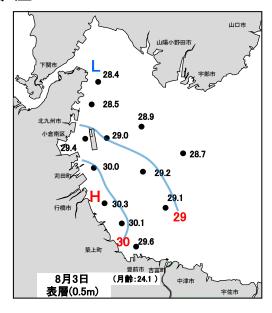
(3) 透明度

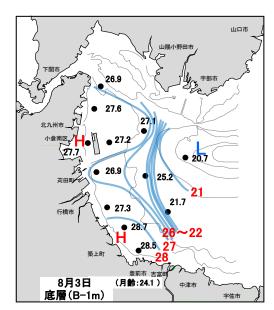


3. その他

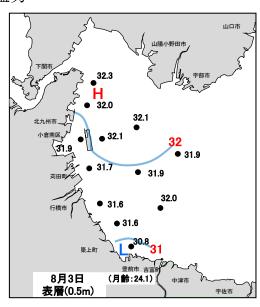
- ・ 調査区域内で赤潮による海面の変色は見られませんでした。
- ・ 沿岸部などで酸素濃度の低下がみられますが、酸素濃度が50%を下回る調査点は見られませんでした。
- ・ 北部と南部の沿岸域調査点の表層と 5 m層の海水中に、麻痺性貝毒プランクトンは 確認されませんでした。

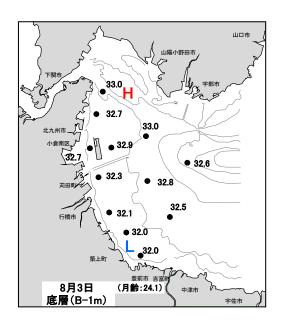
水温





塩分





透明度

